

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	医療安全支援センター総合支援事業		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度～		担当課室	総務課 医療安全推進室		室長:宮本哲也		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-4 医療安全確保対策を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域において、患者やその家族の苦情に対応し、または、相談に応ずるため、都道府県等に設置されている医療安全支援センターでの相談業務を行う相談員の資質の向上を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)医療安全支援センター相談員等に対する基礎研修及び専門的研修の実施 (2)医療安全支援センター協議会を開催し、相談員の情報交換 (3)教訓的事例に関する情報を収集し各医療安全支援センターや医療機関等へ情報提供 (4)全国の医療安全支援センターの運営状況調査							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	31	30	29	24	24	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	31	30	29	24	24	
		執行額	29	30	29			
	執行率(%)	93.5%	100.0%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	医療安全支援センター相談員等に対する研修の開催		成果実績		初任者研修5回、 実践研修6回、 JM2回	初任者研修4回、 実践研修2回、 JM2回、地方JM1回	初任者研修4回、 実践研修2回、 JM2回、PT1回	
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	医療安全支援センター相談員等に対する研修への参加者		活動実績 (当初見込み)		649人	618人	682人	—
							( )	( )
単位当たりコスト	41,192(円/人)		算出根拠	予算額28,775千円÷受講者682人=41,192円				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	衛生関係指導者養成等委託費	24	24					
	計	24	24					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	—	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	医療安全支援センターが広く国民の理解を得られる活動を行うための人材養成研修を実施している。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業については平成23年度においても予算の縮減が図られており、事業の必要性、執行の観点からの評価としては、概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
引き続き効率的な執行に努めることとするが、事業の必要性、執行の観点からは、これ以上の経費抑制は困難である。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

厚生労働省  
29百万円

【交付決定】

A. 国立大学法人東京大学  
29百万円

研修会、ジョイントミーティング等の開催や現状調査の実施、一部運営事務は外部委託

【委託(公募)】

B. 株式会社等 (2)  
12百万円

ジョイントミーティング等の運営支援及びウェブサイトの運営管理等

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.国立大学法人東京大学			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	HPコンテンツ作成・管理、JMの運営支援	12			
賃金	事務担当、研修補助ほか	12			
旅費	JM,研修の講師等	2			
諸謝金	JM,研修の講師等	1			
その他	借料及び損料、印刷製本費ほか	2			
計		29	計		0
B.東京海上日動メディカルサービス(株)			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
システム開発費	HP作成、動画配信など	3			
デザイン開発・コンテンツ制作費	HPデザイン、原稿校正など	2			
サーバー運営費	サーバー維持管理	2			
研修会等運営支援費	ジョイント・ミーティング、プロジェクトチーム	1			
計		8	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立大学法人東京大学	事業概要に同じ	29		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京海上日動メディカルサービス(株)	ジョイントミーティング等の運営支援及びウェブサイトの運営管理	8		
2	(株)ケイ・コンベンション	研修会の運営支援及び報告書作成支援	4		
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					